

番 号	県 4	区 分	県指定文化財
種 別	天然記念物	所 有 者	個 人
名 称	妻籠のギンモクセイ		
指定年月日	昭和43年3月21日		
所 在 地	南木曾町吾妻（上町）		

#### 概 要

ギンモクセイは暖地に生育する常緑高木である。九州に自生するというが詳らかでない。

栽培した巨木で知られているものは、広島県に2本、大阪府・愛知県・石川県・和歌山県で各1本報告されているが、このものは最も東よりのものであり太さからいっても和歌山県のものに比べて優劣がない。ヨウラクランが着生していることから古木であることをよく物語っている。妻籠地区矢崎家の庭木として代々愛育されてきたものである。

樹相は、地上30cmで周囲1m91cm、この上で2本に分かれ、西枝は周囲1m45cm、東枝は88cm、高さは約8mである。

